

令和2年3月12日

市民文教委員会

区振興課（中区）

番号案内表示システム付モニター広告事業

1 目的

中区区民生活課及び中区長寿保険課に番号案内表示システム付モニター広告を導入することで、市民への効率的な案内サービスの提供はもとより機器導入にかかる歳出削減も図る。

2 背景

- ・区民生活課の受付番号表示システムは、設置から7年経過し更新時期を迎えている。
- ・長寿保険課は、受付順番待ちについてシステム化しておらず受付時に混乱を招くことがある。
- ・広告事業者から事業提案があり、中区行政推進会議で協議した結果、1階フロアの区民生活課と長寿保険課の2課で導入を目指すこととなった。

3 事業内容

(1) 公募内容（予定）

広告収入を機器の設置、保守及び消耗品の供給等に充当し、市の費用負担が生じないこと。

- ・区民生活課 受付窓口29ヶ所の表示パネル、発券機2台、番号表示モニター3台
- ・長寿保険課 受付窓口13ヶ所の表示パネル、発券機5台
- ・広告用モニター 10台 ※番号表示付き3台を含む

(2) 期間

令和2年10月1日から令和7年9月30日まで

(3) 影響額

ア 歳出

システム導入にかかる一切の経費の削減。

イ 歳入

広告収入は、一般競争入札による。

- ・広告収入の多寡にて選定予定
- ・(参考) R1 広告収入 2,290 千円

4 事業費 0千円

5 今後の予定

- | | |
|-------|----------|
| 4月中旬 | 業者募集 |
| 5月下旬 | 入札 |
| 6月～8月 | 機器順次撤去 |
| 9月～ | 機器設置・テスト |
| 10月～ | 本格稼働 |

中区区民生活課の現状

待合席の正面に、モニター等が設置されている。



中区長寿保険課の現状

手作りの番号札を利用して、接客対応している。



モニター広告設置（案）

中区区民生活課 待合イメージ①

待合席は、現在の北向きから、北西～西向きに変更することも検討している。
番号表示モニターとモニター広告を、隣接して設置する。
設置方法は壁付、または天吊りの方法による。



中区区民生活課 待合イメージ②

待合席の向き、設置方法は待合イメージ①と同様である。
待合エリアの中央付近にも設置し、来庁者の見やすさに配慮する。

